

基本理念 ~ 目指すべき人間像 ~



1. 学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく子どもたち
2. 郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人材

<b>知</b> 知の分野の目標	<b>徳</b> 徳の分野の目標	<b>体</b> 体の分野の目標
子どもたちが社会に出て自らの夢や志を実現していくための基礎となる、基礎的・基本的な知識・技能やこれらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力、生涯にわたって学び続ける意欲を育む。	社会の中で多様な人々と互いに尊重し合い、協働し、社会に参画しながら人としてよりよく生きていくための基礎となる、他者への思いやりや規範意識、公共の精神などの豊かな人間性・道徳性・社会性を育む。	生涯にわたってたくましく生き抜いていくための基礎となる、体力や健康的な生活習慣を身につけさせる。
測定指標	測定指標	測定指標
小・中学校 全国学力・学習状況調査において、 ・小学校の学力は全国上位を維持し、さらに上位を目指す。 ・中学校の学力は全国平均以上に引き上げる。 ・小・中学校ともに、全ての評価の観点で正答率を全国平均以上とする。 高等学校 高校2年生の1月の学力定着把握検査におけるD3層の生徒の割合を10%以下とする。 高等学校卒業者のうち進路未定で卒業する生徒の割合を3%以下とする。	児童生徒質問紙調査における道徳性等（自尊感情、夢や志、思いやり、規範意識、公共の精神など）に関する項目の肯定的回答の割合を向上させる。 生徒指導上の諸課題（不登校、中途退学）の状況を全国平均まで改善させる。	全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、 ・小・中学校の体力合計点は継続的に全国平均を上回る。 ・総合評価でDE群の児童生徒の割合を過去4年間の平均値から3ポイント以上減少させる。

**R2～R5年度 基本方針・横断的な取組**

＜6つの基本方針＞

- チーム学校の推進
- 厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実
- デジタル社会に向けた教育の推進
- 地域との連携・協働
- 就学前教育の充実
- 生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保

＜6つの基本方針に関わる横断的な取組＞

- 1 不登校への総合的な対応
- 2 学校における働き方改革の推進



**R3年度 第1次改訂のポイント**

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた改訂

- 1 デジタル技術を活用した「学校の新しい学習スタイル」の構築
- 2 多様な子どもたちの社会的自立に向けた就学前から高等学校までの切れ目のない教育の充実
- 3 不登校への重層的な支援体制の強化
- 4 系統的な体力・運動能力の育成に向けた取組強化
- 5 きめ細かな指導体制の整備と学校における働き方改革

**R4年度 第2次改訂のポイント**

コロナ禍や急激に変化する時代の影響を踏まえた改訂

- 1 質の高い教育の実現に向けた組織的な取組強化
- 2 デジタル技術を活用した学習スタイルの充実等
- 3 多様な子どもたちへの支援の充実
- 4 不登校への重層的な支援体制の強化
- 5 学校における働き方改革の加速化
- 6 学びをつなげる環境教育の推進
- 7 グローバルな視点での教育の推進